

市内の一部区間の街路灯について、夜間の安全性確保を図ることを目的に、街路灯管理委員会を設置し、企業等のスポンサー収入により維持管理を行っています。新たに街路灯のスポンサーになっていただける企業を募集します。

■スポンサーを募集する街路灯

①街路灯管理委員会

JR 小野田駅から西の浜踏切および JR 小野田港駅前から西の浜交差点の幹線道路に設置している 132 基の街路灯

②パークアベニュー街路灯管理委員会

公園通り交差点から丸河内交差点の幹線道路に設置している 56 基の街路灯

◎スポンサー料 街路灯 1 基につき月額 2,500 円 (年間 30,000 円)

◎看板の設置

街路灯に広告看板を設置 (看板の製作および取付けに係る費用は、スポンサー負担となります。)

※詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

■点灯していない街路灯はありませんか

市内にある街路灯の管理主体は様々ですが、点灯していない街路灯がある場合は、土木課で確認等を行いますので、ご連絡ください。

問・用土木課 (☎ 82-1161)



「食品ロス」とは、まだ食べられる状態なのに廃棄される食品のことです。日本国内で1年間に廃棄される2,531万トンの食品のうち、600万トンは「食品ロス」と言われています。「食品ロス」を減らすため、下記の取組を実践しましょう。

家庭で	<p>買いすぎない</p> <p>買い物の前に冷蔵庫などにある食材をチェックし、必要なものを使いきる量だけ購入する</p>	<p>作りすぎない</p> <p>食べきれる量を計画的に作り、野菜の皮や葉なども無駄なく使いきる</p>	<p>食べ残さない</p> <p>残さず完食。残った場合は冷蔵庫で保存し、リメイクレシピなどで工夫して食べきる</p>
	外出先で	<p>食べきれる量だけ注文する</p> <p>小盛やハーフサイズを選ぶ。苦手な食材は、変更できるかお店に確認する</p>	<p>宴会では～3010(サンマル イチマル)運動～</p> <p>乾杯後30分と終了前10分は自分の席で料理を楽しむ。幹事は食べきりを呼びかけ、食べきれない分は持ち帰ることができるか確認する</p>

使いきるのが難しい食材や、いつもは捨ててしまう部分を使った美味しいレシピが紹介されています。

消費者庁のキッチン
(クックパッド)



やまぐち食べきりアイデア
(県ホームページ)



問環境課 (☎ 82-1143)